



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日

上場会社名 株式会社 テーオーシー
 コード番号 8841 URL <http://www.toc.co.jp/toc/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務管理部門担当
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 大谷卓男
 (氏名) 石田雅彦
 配当支払開始予定日

TEL 03-3494-2111
 平成29年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 9,457 | △11.6 | 2,148 | △35.5 | 2,280 | △31.4 | 22,387 | 886.1 |
| 29年3月期第2四半期 | 10,698 | 2.2 | 3,330 | 9.4 | 3,326 | 12.8 | 2,270 | 15.9 |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 23,614百万円 (1,245.4%) 29年3月期第2四半期 1,755百万円 (△5.9%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 183.37 | — |
| 29年3月期第2四半期 | 18.60 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 146,040 | 105,333 | 71.7 | 857.50 |
| 29年3月期 | 137,758 | 82,268 | 59.3 | 668.78 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 104,687百万円 29年3月期 81,647百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | 4.50 | — | 4.50 | 9.00 |
| 30年3月期 | — | 6.50 | — | — | — |
| 30年3月期(予想) | — | — | — | 4.50 | 11.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当4円50銭 記念配当2円00銭
 30年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当4円50銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1株当たり当期 純利益 |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 |
| 通期 | 18,600 | △14.8 | 5,000 | △25.0 | 4,800 | △27.0 | 23,900 | 433.2 |
| | | | | | | | | 195.76 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|---------------|----------|---------------|
| 30年3月期2Q | 136,879,352 株 | 29年3月期 | 136,879,352 株 |
| 30年3月期2Q | 14,794,820 株 | 29年3月期 | 14,794,306 株 |
| 30年3月期2Q | 122,084,805 株 | 29年3月期2Q | 122,085,454 株 |

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (四半期連結損益計算書関係) | 10 |
| (セグメント情報等) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)における当社グループの主力事業であります不動産賃貸事業におきましては、東京都心部を中心に企業の拡張・移転ニーズは強く、入居率は高止まりし賃料水準も堅調に推移しております。また、商業ビルにおきましては、個人消費は雇用・所得環境の改善から緩やかに持ち直しているものの、依然、節約志向も根強く、天候不順による影響もあり予断を許さない状況が続いております。

当社は、当第2四半期連結累計期間におきまして、平成29年3月30日付にて公表しました神奈川県横浜市中区所在の「TOCみなとみらい」を、平成29年5月16日に譲渡しました。この譲渡により30,435百万円を売却益として特別利益に計上しております。また、五反田TOCビルで実施した特高受変電設備の更新工事に関して、有害物質(ポリ塩化ビフェニル廃棄物)の廃棄に565百万円を費用計上しております。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,457百万円(前年同四半期比11.6%減)、営業利益は2,148百万円(前年同四半期比35.5%減)、経常利益は2,280百万円(前年同四半期比31.4%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は22,387百万円(前年同四半期比886.1%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

不動産事業におきましては、ビルの特性に応じたテナント獲得の強化に取り組みましたが、「TOCみなとみらい」の譲渡により不動産事業関連における売上・営業利益が減少しました。当事業での売上高は7,429百万円(前年同四半期比13.6%減)となり、営業利益は1,944百万円(前年同四半期比37.4%減)となりました。

リネンサプライ及びランドリー事業におきましては、大口顧客先であるホテルからの受注が堅調に推移し、売上高は895百万円(前年同四半期比2.7%増)となりましたが、営業利益は81百万円(前年同四半期比11.1%減)となりました。

その他におきましては、製菓事業は主力製品の販売増により増収になりましたが、ビル管理関連サービス事業では、請負工事の受注減により減収となり、スポーツクラブ事業では会員数の減少により若干の減収となりました。この結果、その他での売上高は1,131百万円(前年同四半期比7.9%減)となり、営業利益は118百万円(前年同四半期比6.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、次のとおりであります。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ8,282百万円増加し146,040百万円となりました。主な増加は、現金及び預金が42,002百万円及び投資有価証券が1,748百万円であり、主な減少は、有形固定資産が35,845百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ14,782百万円減少し40,706百万円となりました。主な増加は、未払法人税等が9,650百万円であり、主な減少は、短期借入金が9,363百万円、1年内返済予定の長期借入金を含めた長期借入金が9,275百万円及び前受金が6,753百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ23,065百万円増加し105,333百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益22,387百万円及びその他有価証券評価差額金1,202百万円であり、主な減少は、剰余金の配当549百万円であります。

自己資本比率は、前連結会計年度末の59.3%から当第2四半期連結会計期間末は71.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前第2四半期連結会計期間末に比べ47,796百万円増加し61,750百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は2,168百万円(前年同四半期比45.1%減)となりました。

主な内訳は、増加要因として税金等調整前四半期純利益32,417百万円及び減価償却費1,190百万円の計上であり、減少要因として固定資産除売却損益30,427百万円の計上であります。また、前第2四半期連結累計期間との比較では1,781百万円少ない資金の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は59,112百万円(前年同四半期は567百万円の資金の支出)となりました。

主な内訳は、増加要因として有形固定資産の売却による収入59,632百万円であり、減少要因として有形固定資産の取得による支出637百万円であります。また、前第2四半期連結累計期間との比較では、前第2四半期連結累計期間は567百万円の資金の支出でありました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は19,279百万円(前年同四半期比635.2%増)となりました。

主な内訳は、増加要因として長期借入れによる収入1,165百万円であり、減少要因として短期借入金の純減額9,363百万円、長期借入金の返済による支出10,440百万円及び配当金の支払額547百万円であります。また、前第2四半期連結累計期間との比較では16,657百万円多い資金の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

不動産事業では、都心部を中心にオフィス需要が堅調であり、賃料水準も底堅く推移しております。今後、オフィスビルを中心とした賃貸マーケットは安定的に推移するものと思われ、当社グループにおける業績予想につきましては、平成29年8月8日発表の予想数値の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 19,805 | 61,808 |
| 受取手形及び営業未収入金 | 981 | 860 |
| 商品及び製品 | 12 | 9 |
| 仕掛品 | 14 | 8 |
| 原材料及び貯蔵品 | 161 | 181 |
| 繰延税金資産 | 162 | 798 |
| その他 | 261 | 170 |
| 貸倒引当金 | △36 | △36 |
| 流動資産合計 | 21,362 | 63,800 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 48,966 | 28,618 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 340 | 337 |
| 土地 | 40,959 | 27,733 |
| 建設仮勘定 | 2,284 | 30 |
| その他(純額) | 121 | 106 |
| 有形固定資産合計 | 92,671 | 56,825 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 7,076 | 7,076 |
| 施設利用権 | 39 | 17 |
| その他 | 17 | 25 |
| 無形固定資産合計 | 7,133 | 7,120 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 15,570 | 17,318 |
| 保険積立金 | 825 | 728 |
| 繰延税金資産 | 9 | 9 |
| その他 | 184 | 237 |
| 投資その他の資産合計 | 16,590 | 18,294 |
| 固定資産合計 | 116,395 | 82,240 |
| 資産合計 | 137,758 | 146,040 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 52 | 34 |
| 短期借入金 | 14,722 | 5,359 |
| 1年内償還予定の社債 | 180 | 180 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 11,907 | 1,734 |
| 未払金 | 888 | 2,003 |
| 未払消費税等 | 301 | 2,178 |
| 未払法人税等 | 1,376 | 11,027 |
| 前受金 | 7,695 | 941 |
| 賞与引当金 | 91 | 95 |
| その他 | 3,364 | 1,047 |
| 流動負債合計 | 40,580 | 24,601 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,640 | 1,550 |
| 長期借入金 | 1,809 | 2,707 |
| 長期預り保証金 | 8,358 | 8,381 |
| 役員退職慰労引当金 | 319 | 329 |
| 環境対策引当金 | 59 | 59 |
| 退職給付に係る負債 | 572 | 561 |
| 資産除去債務 | 381 | 165 |
| 繰延税金負債 | 1,758 | 2,344 |
| その他 | 9 | 7 |
| 固定負債合計 | 14,909 | 16,105 |
| 負債合計 | 55,489 | 40,706 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 11,768 | 11,768 |
| 資本剰余金 | 10,082 | 10,082 |
| 利益剰余金 | 61,034 | 82,872 |
| 自己株式 | △5,988 | △5,989 |
| 株主資本合計 | 76,896 | 98,734 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,750 | 5,952 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,750 | 5,952 |
| 非支配株主持分 | 620 | 646 |
| 純資産合計 | 82,268 | 105,333 |
| 負債純資産合計 | 137,758 | 146,040 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 10,698 | 9,457 |
| 売上原価 | 6,361 | 5,970 |
| 売上総利益 | 4,337 | 3,486 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,006 | 1,338 |
| 営業利益 | 3,330 | 2,148 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1 | 1 |
| 受取配当金 | 167 | 184 |
| 持分法による投資利益 | 11 | 19 |
| その他 | 66 | 30 |
| 営業外収益合計 | 247 | 236 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 220 | 83 |
| その他 | 31 | 20 |
| 営業外費用合計 | 252 | 104 |
| 経常利益 | 3,326 | 2,280 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | ※1 ー | ※1 30,435 |
| 投資有価証券売却益 | 32 | ー |
| 特別利益合計 | 32 | 30,435 |
| 特別損失 | | |
| 借入金繰上返済費用 | ー | 297 |
| 特別損失合計 | ー | 297 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,358 | 32,417 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,055 | 10,588 |
| 法人税等調整額 | 3 | △583 |
| 法人税等合計 | 1,059 | 10,005 |
| 四半期純利益 | 2,299 | 22,412 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 28 | 25 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 2,270 | 22,387 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 2,299 | 22,412 |
| その他の包括利益 | | |
| 其他有価証券評価差額金 | △543 | 1,202 |
| その他の包括利益合計 | △543 | 1,202 |
| 四半期包括利益 | 1,755 | 23,614 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,726 | 23,589 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 28 | 25 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,358 | 32,417 |
| 減価償却費 | 1,655 | 1,190 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △32 | — |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △0 | △0 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 11 | 3 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 10 | △11 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △5 | 9 |
| 環境対策引当金の増減額(△は減少) | 0 | 0 |
| 受取利息及び受取配当金 | △169 | △186 |
| 支払利息 | 220 | 83 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △11 | △19 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 8 | △30,427 |
| 借入金繰上返済費用 | — | 297 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 6 | 120 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △15 | △10 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △5 | △18 |
| 預り保証金の増減額(△は減少) | 155 | △1,704 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 83 | 1,877 |
| その他 | △328 | 38 |
| 小計 | 4,940 | 3,661 |
| 利息及び配当金の受取額 | 175 | 200 |
| 利息の支払額 | △223 | △126 |
| 借入金繰上返済費用の支払額 | — | △297 |
| 法人税等の支払額 | △942 | △1,267 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,950 | 2,168 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △25 | △25 |
| 定期預金の払戻による収入 | 75 | 25 |
| 有価証券の償還による収入 | 50 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △730 | △637 |
| 有形固定資産の売却による収入 | — | 59,632 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △7 | — |
| 無形固定資産の売却による収入 | — | 21 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 80 | — |
| 保険積立金の払戻による収入 | 1 | 107 |
| 保険積立金の積立による支出 | △12 | △10 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △567 | 59,112 |

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △558 | △9,363 |
| 長期借入れによる収入 | — | 1,165 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,423 | △10,440 |
| 社債の償還による支出 | △90 | △90 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 配当金の支払額 | △547 | △547 |
| その他 | △3 | △2 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,622 | △19,279 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 760 | 42,002 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 13,193 | 19,748 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 13,954 | 61,750 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 固定資産売却益の内訳

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

当社所有の「TOCみなとみらい」の建物及び土地の売却によるものであります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------|--------------------------|-------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | 不動産事業 | リネンサブ ライ及びランド リー事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,597 | 872 | 9,470 | 1,228 | 10,698 | — | 10,698 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 465 | 21 | 487 | 48 | 536 | △536 | — |
| 計 | 9,062 | 894 | 9,957 | 1,277 | 11,234 | △536 | 10,698 |
| セグメント利益 | 3,106 | 91 | 3,197 | 126 | 3,324 | 5 | 3,330 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製薬事業、スポーツクラブ事業及び温浴施設事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額5百万円には、セグメント間取引消去3百万円、減価償却の調整額2百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に變更しております。

なお、当該変更によるセグメント利益への影響額は軽微であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------|--------------------------|-------|--------------|-------|--------------|--------------------------------|
| | 不動産事業 | リネンサブ ライ及びランド リー事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 7,429 | 895 | 8,325 | 1,131 | 9,457 | — | 9,457 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 357 | 22 | 379 | 38 | 417 | △417 | — |
| 計 | 7,786 | 918 | 8,705 | 1,170 | 9,875 | △417 | 9,457 |
| セグメント利益 | 1,944 | 81 | 2,025 | 118 | 2,143 | 4 | 2,148 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製薬事業、スポーツクラブ事業及び温浴施設事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額4百万円には、セグメント間取引消去3百万円、減価償却の調整額1百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(固定資産の譲渡による資産の著しい減少)

第1四半期連結会計期間において、固定資産を譲渡し、前連結会計年度の末日に比べ「不動産事業」のセグメント資産が35,868百万円減少しております。